

ぼくたちみんな滑川の海が大好き!

『浦島太郎』『スイミー』・・・。
 誰もが子どもの頃に一度は読んだことのある絵本ではないでしょうか。子どもの頃は、様々な可能性を信じ、「僕(私)の」目の前の海にも絵本のような世界が広がっているのかな?と思ったことがある人もいます。

しかし、成長するにつれ、海中の世界を想像しなくなり、海を見てもただの景色としてとらえるようになっていきます。

滑川の海は、浜辺からすぐに深くなるため、遊泳禁止となっています。そのため、海水浴などを楽しむことができず、多くの人が海中の様子を知りません。

このほたるいか海上観光とは別に、全国各地からある人たちが滑川を訪れていることを「存じでしよつか」。

酸素ポンペを担いで潜水し、海中の様子を楽しむ、いわゆるダイバーと呼ばれる人たちです。彼らの目には、どのような世界が広がっているのでしょうか。

ところで、富山湾は昨年11月、『世界で最も美しい湾クラブ』に加盟し

ました。

このクラブは、ユネスコが支援する非政府組織で、フランスのモンサンミッシェル湾など、世界24カ国と1地域、38湾が加盟しています(9月1日現在)。このクラブへ加入するには「湾を保護政策の対象とし、興味深い動植物が存在すること」「湾自体が地域住民の象徴的存在となっていること」といった基準を満たす必要があります。

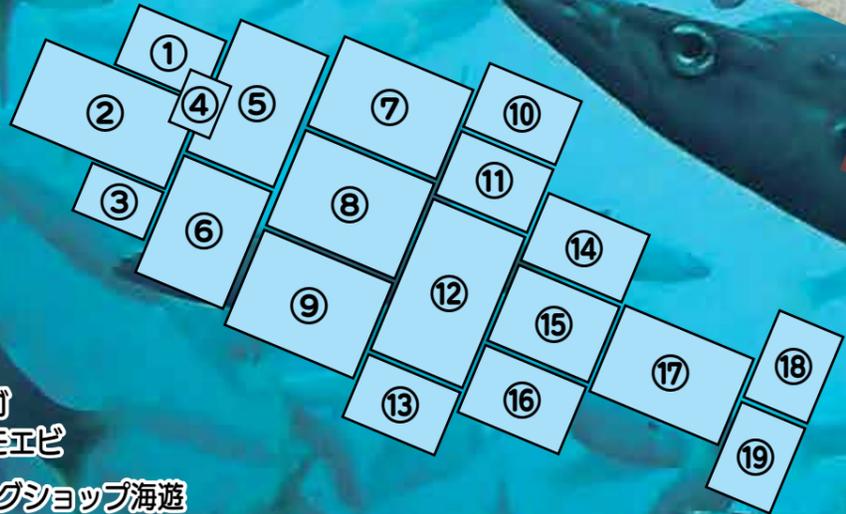
富山湾がクラブへ加盟したのを契機に、県内の湾岸に隣接する7市2町と企業・団体により『美しい富山湾クラブ』が設立され、富山湾の環境保全・観光振興などをより活発にするための活動が行われています。

また、今月24日(土)・25日(日)には、射水市で『第35回全国豊かな海づくり大会「富山大会」』が開催され、式典には、天皇皇后両陛下もご臨席される予定です。

盛り上がりを見せる富山湾。この特集では、絵本のような世界が広がる滑川の海の魅力についてご紹介するとともに、海のことを知るきっかけとして『全国豊かな海づくり大会「富山大会」』を案内します。



- ① マツカサウオ
- ② トヤマエビ (ボタンエビ)
- ③ アカエラミノウミウシ
- ④ ミミイカ
- ⑤ ヒメギンボ
- ⑥ ミナミハコフグ
- ⑦ スナビクニン
- ⑧ ヤリイカ
- ⑨ アカアマダイ
- ⑩ フウセンウオ
- ⑪ マダイ
- ⑫ テンガイハタ
- ⑬ ダンゴウオ
- ⑭ ビクニン
- ⑮ ホテイウオ
- ⑯ ホタルイカ
- ⑰ トクビレ
- ⑱ タツノオトシゴ
- ⑲ バルスイバラモエビ



【写真】ダイビングショップ海遊



「次はあの地点から潜ります」説明を受ける田中さん。なんと、この日3回目のダイブだそうです



MarineShop RAURAU (高山市)
池田篤彦さん

ダイビングライセンスを富山で取得した際、滑川の海を知りました。滑川の海はとにかく生物の種類が豊富。その数の多さに圧倒されます。今では岐阜県から滑川へ年間200回ほど訪れています

以前からダイビングに興味があり、今回はじめて体験しました。周りを見渡す余裕がありませんでしたが、海中もきれいでとても素敵な場所です。機会があればまた滑川を訪れてみたいです



田中さくらさん (飛騨市)



エビの女王・パルスイバラモエビ。イソギンチャクの上でひとやすみ?



岩場の奥で外敵から卵を守るタコ。その数は数万から数十万個あるそうです



手足がとて細長いサナダミズヒキガニ。こんなフォルムのカニがいたとは!

富山湾の魅力を国内外に発信

昨年10月、富山湾が「世界でも美しい湾クラブ」に加盟しました。元来、このクラブに加入するには、厳しい条件をクリアしなければなりません。

加入を申請し、翌年には加盟できたのも、ホタルイカ群遊海面や蟹気楼など、富山湾が素晴らしい資源を有しているとともに、県民の皆さんの湾を守る活動などが高く評価されたものだと思っています。

また、北陸新幹線の開業により、首都圏との時間的な距離が短くなったことで、国内だけでなく、海外からの観光客にも富山湾の魅力が発信し、訪れてもらいやすくなったことも要因の一つだと思います。

このクラブへの加盟をきっかけに、県内7市・2町と企業・団体などで組織する「美しい富山湾クラブ」が設立されました。まだ動き出したばかりですが、この美しい富山湾の魅力が国内外にPRしていくことが大切だと考

えています。

そのための取り組みとして、本年7月18日・19日には射水市へタレントのタモリさんをお招きし、国内最大級のヨットレース「タモリカップ」を招致しました。以前から富山県を訪れることを楽しみにしていたというタモリさん。交流会では、「美しい富山湾クラブ」のオプザーバーに就任していただけるという話になり、急ぎよ大会の表彰式で就任状をお渡ししたという一場面もありました。

現在、国土交通省と連携してシンポジウムを開催する準備をすすめています。また、先日まで「美しい富山湾クラブ」のロゴマークを公募しており、どのような素敵なデザインが選ばれるのか、とても楽しみにしています。

滑川市は、新たに観光船を購入したほか、ほたるいかミュージアム、タラソピアなど、海と密接に関わってこられました。今後、富

滑川の海は海洋生物の宝庫

私が滑川の海に魅了されたのは今から20年ほど前のことです。いざ潜ってみると、観察できる海洋生物の多さとともに、新しい発見や驚きが常にあり、次第に滑川の海に魅了されていきました。

少し馴染みのない話になりますが、房総半島南部で観察されることのできるイバラモエビの希少種・パルスイバラモエビはエビの女王と言われており、そこでは水深50mまで潜らなければその姿を見ることができません。

しかし、滑川では比較的浅い水深20mほどの場所で観察することができます。また、その姿が愛らしいクサウオ科のビクニンとは、滑川が生息する地域の最南端と言われており、滑川より南で観察されたという報告は出ていません。

この仕事をはじめたきっかけは、こういった驚き・発見の連続が滑川の海にはあり、その美しい世界を知ったからにはその魅力をより多くの方に知っていただきたいと思ったからです。

現在、年間700回以上、多い日で7〜8回潜ることもありすが、滑川の海は今でも新しい発見や驚きが尽きません。

滑川の海では春が最も多くの生物を観察することができます。夏・秋・冬と、季節ごとにも表情が変わりますが、滑川の海は季節だけでなく、時間ごとにも表情を変えます。滑川では、滑川漁業協同組合の協力もあり、24時間365日潜水することができます。ダイビングスポットは全国各地にありますが、いずれも潜水できる時間帯

山湾の魅力が発信するうえで、大きな役割をはたしていただけのものと思っています。

県内にはまだまだ知られていない魅力が数多くあります。そういった資源を発掘し、発信していくことが求められています。

様々な課題もありますが、より多くの方々に関心を持っていただくよう、自治体や企業、各種団体と連携しながら富山湾の魅力を発信していきたいですね。

■美しい富山湾クラブ事務局 (株) PCO 内
☎ 076 - 461 - 7027
ホームページ
<http://toyamabay.club>
E-mail
info@toyamabay.club

■ダイビングショップ海遊
☎ 076 - 442 - 2285
ホームページ
<http://kaiyu-net.jimdo.com/>
E-mail
kaiyu@alpha.ocn.ne.jp

が決まっております。いつでもダイビングすることができるのは全国でも滑川だけです。

私は現在富山市に住んでいますが、気軽に滑川の海に潜れることから、仲間のダイバーから羨ましいという声が寄せられることも多く、誇りに思っています。この素敵な海を持つ市民の皆さんがそのことを知り、誇りとしていただければ幸いです。



ダイビングショップ海遊 (富山市)
木村昭信さん

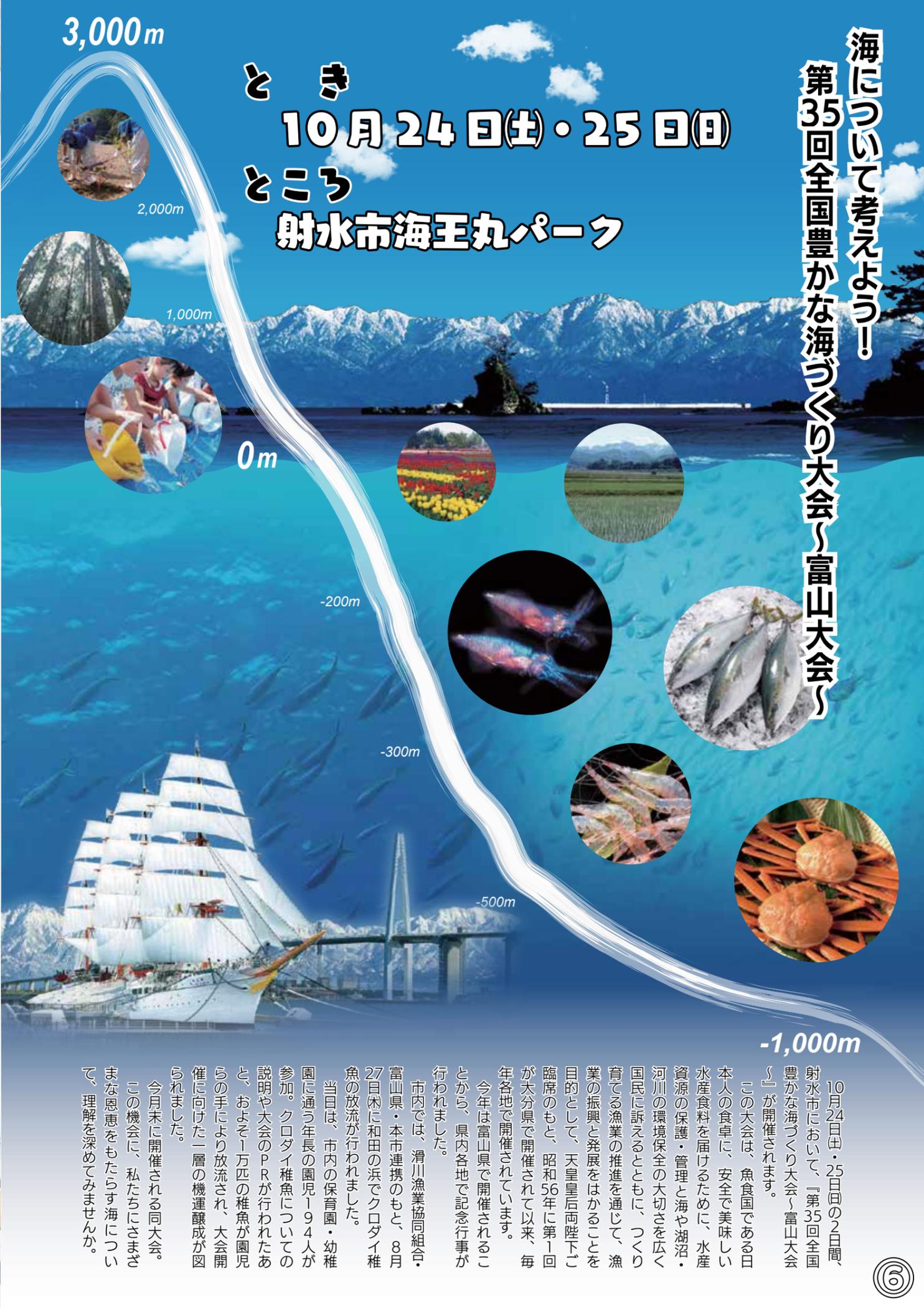


美しい富山湾クラブ事務局 (富山市)
理事事務局長 高桑幸一さん

海について考えよう！

第35回全国豊かな海づくり大会「富山大会」

とき 10月24日(土)・25日(日)
ところ 射水市海王丸パーク



-1,000m

10月24日(土)・25日(日)の2日間、射水市において、「第35回全国豊かな海づくり大会」富山大会が開催されます。

この大会は、魚食国である日本人の食卓に、安全で美味しい水産食料を届けるために、水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川の環境保全の大切さを広く国民に訴えるとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて、漁業の振興と発展をはかることを目的として、天皇后両陛下ご臨席のもと、昭和56年に第1回が大分県で開催されて以来、毎年各地で開催されています。

今年も富山県で開催されることから、県内各地で記念行事が行われました。

市内では、滑川漁業協同組合・富山県・本市連携のもと、8月27日(日)に和田の浜でクロダイ稚魚の放流が行われました。

当日は、市内の保育園・幼稚園に通う年長の園児194人が参加。クロダイ稚魚についての説明や大会のPRが行われたあと、およそ1万匹の稚魚が園児らの手により放流され、大会開催に向けた一層の機運醸成が図られました。

今月末に開催される同大会。この機会に、私たちにさまざまな恩恵をもたらす海について、理解を深めてみませんか。

天皇后両陛下が
来県されます

『第35回全国豊かな海づくり大会「富山大会」』にご臨席のため、天皇后両陛下が10月24日(土)から26日(月)まで来県されます。

本市には、26日(月)に滑川栽培漁業センターをご視察される予定です。

当ロのお出迎えや
お見送りについて
お願い

多くの皆さんで、天皇后両陛下をお出迎え、お見送りしましょう。

滑川ICから滑川栽培漁業センターまでの往復の沿道に、奉送迎場所を設けます。指定された場所へ奉送迎をお願いします。

沿道における参集の目安時刻は、下表を参考にしてください。

ご視察先の滑川栽培漁業センターについては、原則的に立ち入りが制限され、奉送迎できません。沿道の奉送迎場所に徒歩や電車、公共交通機関などをご利用のうえお越しください。

奉送迎場所では、警察官や職員が指示に従ってください。

本市における主な奉送迎場所	参集目安時刻	
	お出迎え	お見送り
滑川IC ↔ スポーツ・健康の森公園周辺	9:50頃～10:00頃	11:15頃～11:30頃

※交通規制がありますので、上記の時刻を目安にお集まりください。

交通規制のお知らせ

『第35回全国豊かな海づくり大会「富山大会」』関連行事の開催に伴い、10月26日(月)に市内で一時的な交通規制が行われます。



10月26日(月)の
交通規制について

- ◎現場警察官の指示・誘導に従ってください。
 - ◎交通規制が行われる道路・時間帯を避け、混雑緩和にご協力ください。
 - ◎規制時間は変更になる場合があります。
 - ◎交通規制は、下記時間帯の一時的なものです。
- 富山県警察本部 ☎441-2211
滑川警察署 ☎475-0110

